

単元名		Lesson 1: This is me.	教科書ページ	pp.14-23
		自分について発表しよう。	配当時数	8 時間
単元目標		名前や出身地，好きなことやできること，得意なことなどについて，具体的な情報を聞き取ったり，自分のことをよく知ってもらうために，伝えたい内容を整理した上で，自己紹介をしたりすることができる。		
主な言語材料	表現	I'm (Chiba Haruhi)., I'm from (Sweden)., What (animal) do you like [have / want]?, I like [want / have] (cats)., I can (swim)., I'm good at (swimming)., It's (nice)., My birthday is (January 1st)., When is your birthday?		
	語句	動物 / スポーツ / 食べ物 / 月・年 / 教科など		
関連する領域別目標		(1)聞くこと ア / (4)話すこと [発表] イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 I'm ～., I'm from ～., What ～ do you like [have / want]?, I like [want / have] ～., I can ～., I'm good at ～., It's ～., My birthday is ～., When is your birthday? 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 名前や出身地、誕生日や好きなこと、できること、得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 主な言語材料を用いて、自分のことについて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、名前や出身地、誕生日や好きなこと、できること、得意なことなどについて、伝えたい内容を整理した上で、話している。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

単元計画例

時	目標（◆）と主な学習活動（○）	評価			
		知	思	態	評価規準（◎）

1	◆自己紹介の内容や表現について理解する。					目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の学習状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Song Box ① “B-I-N-G-O” を歌う。					
	○指導者の自己紹介を聞く。					
	○Let's Watch and Think 1 で、登場人物の話 を聞く。					
	○Let's Play 1 で、先生や友達の好きなものを 尋ねたり、自分の好きなものを答えたりする練習をする。					
	○Let's Listen 1 で、登場人物の自己紹介について聞こえた順番を書く。					
	○Let's Try 1 で、自分を紹介する文を2つ言う。					
	○Sounds and Letters を行う。					
2	◆出身地や好きなもの、欲しいものなどを含めて、自分について話すことができる。					目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の学習状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Small Talk で、好きな果物について話す。					
	○Let's Play 2 で、「スリー・ヒント・クイズ」を通して、国の名前を聞いたり言ったりする。					
	○Let's Watch and Think 2 で、登場人物の話 を聞いてわかったことを書く。					
	○Let's Play 2 で、“What's this?”クイズをする。					
	○Let's Listen 2 で、登場人物の話聞いて、出身地と欲しいものを線で結ぶ。					
	○Chant Box ① “I'm from the U.S.A.” を言う。					
	○Let's Try 2 で、出身地や好きなもの、欲しいものなどをペアで伝え合う。					
3	◆好きなものや誕生日などについて話すことができる。					目標に向けた指導を行う。 Activity 1 における児童の学習状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 3 で、「チェーン・ゲーム」を通して、月や日にち、動物などの言い方に慣れる。					
	○Activity 1 で、互いのことをよく知るために「自己紹介ビンゴ」を通して、好きなものや誕生日などを尋ねたり答えたりする。					
	○Let's Listen and Read 1 で、文を指で追いながら聞く。					
	○Let's Write 1 を行う。					

	○Sounds and Letters を行う。				
4	◆できることや得意なことを聞き取ることができる。				
	○Small Talk で、好きな教科と好きな理由をできることや得意なことなどを含めて話す。				
	○Let's Watch and Think 3 で、登場人物の話聞き、わかったことを書く。				
	○Let's Play 4 で、「サイモン・セズ・ゲーム」を通して、動作の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 3 で、登場人物の係と得意なことを聞き取る。	(聞)			
	○Chant Box ② “I am good at singing.”を言う。				
	○Let's Try 3 で、得意なことやできることをペアで話す。				
5	◆誕生日や好きなもの、得意なことなどについて聞き取ったり話したりすることができる。				
	○Chant Box ② “I am good at singing.”を言う。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物の誕生日やわかったことを書く。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、名前や出身地、好きなことやできること、得意なこと、誕生日などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	○Activity 2 で、グループでできることや得意なことなどについて説明を加えながら話す。	(発)			
	○Let's Listen and Read 2 で、登場人物の話について、文を指で追いながら聞く。				
	○Let's Write 2 を行う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
6	◆自分のことをよく知ってもらうために、話すことを整理して自己紹介をすることができる。				
	○Small Talk で、自分の得意なことについて話す。				
	○Let's Watch and Think 4 で、世界の子どもの自己紹介を聞いて理解する。				
	○Let's Try 4 で、自分のことを知ってもらう				

	ために、話すことを整理してペアで話す。				
	○相手の発表のよいところをヒントにして伝え方をさらに工夫して再度行う。	発	発		◎主な言語材料について理解し、主な言語材料を用いて、自分のことについて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、名前や出身地、好きなことやできること、得意なことなどについて話している。
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、話すことを整理してまとめた自己紹介をすることができる。				
	○Chant Box ② “I am good at singing.” を言う。				
	○話すことを整理して、ペアでまとめた自己紹介をする。				
	○Activity 3 で、自分のことをよく知ってもらうために、自己紹介をする。	発	発		◎主な言語材料について理解し、主な言語材料を用いて、自分のことについて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、名前や出身地、好きなことやできること、得意なことなどについて話している。
	○Let's Listen and Read 3 で、登場人物の話について、文を指で追いながら聞く。				
	○Let's Write 3 を行う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
8	◆世界の子どもたちの生活について話を聞いたり、Story Time を読んだりする。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ文の意味を考える。				
	○Sound Box で絵を表す単語と同じ終わりの音をもつ単語を選ぶ。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		Lesson 2: Welcome to Japan.	教科書ページ	pp.24-33
		日本のよいところをしょうかいしよう。	配当時数	8 時間
単元目標		日本の文化についてよく知るために、名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、日本の文化のよさについて書かれたものを読んで意味がわかる。		
主な 言語 材料	表現	We have (<i>hanami</i>) in (Japan) [(spring)]., We have (the Hakata Dontaku Festival) in (May) [(Fukuoka)]., You can (eat <i>sushi</i>)., It's (delicious).		
	語句	動作など① / 季節 / 月・年 / 食べ物 / 年中行事など		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (2)読むこと イ / (4)話すこと [発表] イ, ウ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 We have ～ in ～., You can ～., It's ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 日本の名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。	日本の文化についてよく知るために、名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	日本の文化についてよく知るために、名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
読むこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読ん	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

	で意味がわかるために必要な技能を身に付けている。		
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、名物や名所、行事などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、名物や名所、行事などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと [発表]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。

単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆日本の名物や名所、行事などについて紹介する表現がわかる。				
	○Let's Watch and Think 1 で動画を視聴し、概要を捉えたり、知ってほしい日本の名物や名所、行事などを挙げるやり取りなどを通して、それらの言い方や紹介する表現に気付いたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○本単元の言語活動の目的や場面、状況などを把握する。				
	○Let's Play 1 で日本の名物や名所、行事などの言い方に慣れるために「ポイントイング・ゲーム」をする。				
	○Let's Listen 1 で日本の名物や名所、行事などの語句を聞き取る。				

	○Let's Try 1 で自分の考える日本の「食べ物」「行事」「場所」について英語で言う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
2	◆日本の名物や名所、行事などについて紹介する表現を聞いたり話したりすることができる。				
	○Small Talk で「好きなスポーツ」を話題に話しながら，“What ～ do you like?”, “I like ～.” の表現やスポーツの語句の理解や習得を図る。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○自分の考える日本のよさについて，“We have ～ .”の表現を用いて話す。				
	○Let's Watch and Think 2 で様子を表す表現を加えていることに気付く。				
	○Let's Play 2 で日本の名物や名所、行事などについて，できることや様子を表す表現を言う。				
	○Let's Listen 2 で日本の名物や名所、行事などについて，できることや様子を聞き取る。				
	○Let's Try 2 で日本のよさについて，様子などの情報を加えて伝え合う。				
3	◆日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介する表現を聞いたり話したりすることができる。				
	○再度Let's Watch and Think 1 を視聴して，日本のよさを紹介する語や表現を確認する。				目標に向けた指導を行う。 Activity 1 や Let's Listen 3 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 で自分の考える日本のよさについて，名物や名所、行事などに様子などの情報を加えて伝え合う。				
	○Let's Listen 3 で日本の都道府県の紹介について聞き取る。				
	○Let's Listen and Read 1で黒板に掲示された画像などを参考にメモを読む。				
	○Let's Write 1 で自分の紹介したい日本のおすすめを1つ紹介する文を書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
4	◆日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介する表現を聞いたり話したりすることができる。				

	○Small Talk で「好きな食べ物」を話題に話しながら, “What ~ do you like?”, “I like ~.” の表現や食べ物や味の語句の理解や習得を図る。				
	○Let's Watch and Think 3 を視聴して, より詳しく紹介するための工夫について話し合う。				
	○Let's Play 3 で日本の名物や季節ごとの行事を「スリー・ヒント・クイズ」で伝え合う。				
	○Let's Listen 4 で登場人物の紹介する内容を聞き取る。	聞			◎主な言語材料などについて理解し, 日本の名物や名所, 行事などについて, 具体的な情報を聞き取ったり, 短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。
	○Let's Try 3 で自分の考える日本のよさについて, 詳しく情報や様子や感想などを付け加えて伝え合う。	(発)			
5	◆他者がすすめる日本の名物や名所, 行事などについてよく知るために, 紹介される具体的な情報を聞き取って, 概要を捉えることができる。				
	○Activity 2 でおすすめのカテゴリーが同じ友達を見つけ, そのグループで自分の考える日本のよさを紹介し合う。				
	○Let's Listen 5 で登場人物の日本の紹介を聞き取る。	聞	聞	聞	◎主な言語材料などについて理解し, 日本の名物や名所, 行事などについて, 具体的な情報を聞き取ったり, 短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 ◎日本の文化についてよく知るために, 日本の名物や名所, 行事などについて, 具体的な情報を聞き取ったり, 短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 ◎日本の文化についてよく

					知るために、日本の名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。
	○Let's Listen and Read 2 で登場人物の話を参考に日本のおすすめについてのメモを読む。				
	○Let's Write 2 で自分の紹介したい日本のおすすめの理由を1つ書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
6	◆日本の文化のよさをよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介することができる。他者が書いた観光ポスターを読んで意味がわかる。				
	○Small Talk で「好きな季節」を話題に話しながら、“What ~ do you like?”, “I like ~.” の表現や食べ物や味の語句の理解や習得を図る。				
	○Let's Try 4 で友達と日本のよさを紹介し、自分の発表の内容を整理する。				
	○Let's Write 1, 2 の文を画像とあわせてポスターを作る。				
	○ポスターを示しながら、ペアで日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介し合う。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 ◎日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整

					理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	○Let's Read 1 で登場人物の発表を読む。	読			◎主な言語材料について理解し、日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。
7	◆日本の文化のよさをよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介することができる。				
	○Activity 3 で、グループで日本の名物や名所、行事などについて詳しく紹介することができる。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 ◎日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 でLet's Write 1, 2 をもとに、よりわかりやすいポスターを作る。				
	○Sounds and Letters を行う。				
8	◆世界のさまざまな行事について話を聞いて話の概要を捉える。文字の音に親しんだり、お話を読んだりする。				
	○Song Box で“Welcome to Japan”を歌う。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ				

	文の意味を考える。				
	○Sound Box で文字の音に親しむ。				
	○CAN-DO チェックを行い，単元の学習を振り返る。				

単元名		Lesson 3: What time do you get up?	教科書ページ	pp.34-43
		「理想の日曜日のスケジュール」を伝え合おう。	配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、1 日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。		
主な言語材料	表現	I (get up) at (six)., I always [usually / sometimes / never] (get up) at (six)., I always [usually / sometimes / never] eat (apples) for breakfast [lunch / dinner]., What time do you (get up)?		
	語句	食べ物 / 日課・動作 / 食事 / 頻度 / 数 / 時刻 / 曜日		
関連する領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] ウ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 I (get up) at (six) ., I always [usually / sometimes / never] ~ at ~ ., I always [usually / sometimes / never] eat ~ for breakfast [lunch / dinner]., What time do you ~? 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉1 日の過ごし方やある動作を行う頻度について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、1 日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取っている。	相手のことをよく知るために、1 日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
話すこと [やり取り]	〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉1 日の過ごし方やある動作を行う頻度について、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	互いのことをよく知るために、1 日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るために、1 日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

			※単元末に評価の総括を行う際は、右に示した活動だけでなく、単元を通して、「話すこと[やり取り]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
--	--	--	---

単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆日常生活での行動の言い方を理解し、話すことができる。				
	○Let's Watch and Think 1 や指導者の話を聞いて、日常生活での行動の言い方を知る。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○本単元の言語活動の目的や場面、状況を把握する。				
	○Let's Play 1 で、「ジェスチャー・ゲーム」を通して動作を表す言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で、何時に何をするか聞き取る。				
	○Chant Box ① “I get up at 6:00.” を言う。				
	○Let's Try 1 で、朝起きてから寝るまでの動作を言う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
2	◆自分の日課について、何時に何をするのか話すことができる。				
	○Small Talk で、好きな時間帯について話す。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Chant Box ① “I get up at 6:00.” を言う。				
	○Let's Watch and Think 2 で、ベンたちの会話から、何時に何をするのかを聞き取る。				

	○Let's Play 2 で、「サイモン・セズ・ゲーム」を通して、動作を表す言い方に慣れたり、1 ～ 60 の数を音声に合わせて言ったりする。				
	○Let's Listen 2 で、何時に何をするのか聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、互いの日課について伝え合う。				
3	◆1日の生活について、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Chant Box ① “I get up at 6:00.”, ② “What time do you get up?” を言う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 3 や Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 3 で、「What time ? ゲーム」を通して、日常生活での動作やそれを行う時刻に慣れる。				
	○Activity 1 で、日課について尋ねたり答えたりする。				
	○Let's Listen and Read 1 を行う。				
	○Let's Write 1 を行う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
4	◆1日に何をどれくらいの頻度で行うのか、聞き取ることができる。				
	○Small Talk で、好きな野菜について話す。				
	○Let's Watch and Think 3 や指導者の話を聞いて、何をどれくらいの頻度で行うのかを表す表現を知る。				
	○Let's Play 4 で、「Yes, No クイズ」や「新聞記者ゲーム」を通して、頻度を表す表現に慣れる。				
	○Let's Listen 3 で、何をどれくらいの頻度で行っているのか聞き取る。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、ある動作を行う頻度について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	○Let's Try 3 で、平日の生活について、何をいつどのくらいしているのか言う。				
5	◆相手のことをよく知るために、食生活などについて聞き取ったり、食生活について伝え合ったりすることができる。				
	○Chant Box ③ “What time do you usually				

	get up?" を言う。				
	○Let's Listen 4 で、2人の外国の子どもの生活習慣を聞き取る。		聞	聞	◎相手のことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取っている。 ◎相手のことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。
	○Activity 2 で、互いの食生活について伝え合う。	(や)			
	○Let's Listen and Read 2 を行う。				
	○Let's Write 2 を行う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
6	◆「理想の日曜日のスケジュール」について、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Chant Box ③ "What time do you usually get up?" を言う。				
	○Small Talk で、好きな場所について尋ね合う。				
	○指導者の「理想の日曜日のスケジュール」を聞く。				
	○Let's Read 1 を行う。				
	○Let's Try 4 で、「理想の日曜日のスケジュール」を伝え合う。	や			◎主な言語材料について理解し、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。
7	◆互いのことをよく知るために、「理想の日曜日のスケジュール」について、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。				
	○Chant Box ③ "What time do you usually get up?" を言う。				
	○Activity 3 で、互いのことをよく知るために、「理想の日曜日のスケジュール」を伝え合う。	や	や	や	◎主な言語材料について理解し、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について

					て、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。 ◎互いのことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 ◎互いのことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
	○Let's Write 3 で、自分の生活について、何をいつどのくらい行っているのか書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
8	◆日本や外国の働く人たちの日課について、話の概要を捉えたり読んだりする。また、文字の音に親しむ。				
	○Song Box “Here we go round the mulberry bush.” を歌う。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で写真やイラストをたよりに文を読み、意味を考える。				
	○Sound Box ではじめの音が同じ語を選ぶ。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名	Let's Check ①		教科書ページ	pp.44-47
	Questions : 新しい先生や交換留学生との出会い Let's Talk! : 先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		Questions : ある動作を行う頻度や得意なことなどについて具体的な情報を聞き取ったり、相手の考えをよく知るために、日本についての短い話の概要を捉えたりすることができる。また、誕生日や好きなものについて読んだり、書き写したりすることができる。 Let's Talk! : 互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。		
主な 言語 材料	表現	Lesson 1～3, 5年生で学習した内容		
	語句	Lesson 1～3, 5 年生で学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと ア, イ, ウ / (2)読むこと イ / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ / (5)書くこと ア		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 I'm ～., I'm from ～., I like [want / have] ～., I'm good at ～., I [always / usually / sometimes / never]～(on ～)., We have ～ in ～., [I / You] can ～., It's ～., I [like / want] ～. 及びその関連語句(以下, 主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉 登場人物のある動作を行う頻度や得意なことなど, 具体的な情報を聞き取るための技能を身に付けている。	登場人物が話した日本紹介がどれかを知るために, 話を聞いて概要を捉えている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
読むこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 誕生日や好きなものなどについて, 主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	〈知識〉 これまでに学習した言語材料について理解している。	互いのことをよく知るために, 学校生活にかかわって,	互いのことをよく知るために,

	〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合う技能を身に付けている。	好きなことやできること、日課などについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。	学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉 My birthday is ～., I like ～.及びその関連語句などについて理解している。 〈技能〉誕生日や好きなものについて、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を書き写すための技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしている。	互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり、語句や表現の一部に間違いはあるものの、自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしようとしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況

単元名		Lesson 4: My Summer Vacation 夏休みの思い出を発表しよう。	教科書ページ	pp.50-59
			配当時数	8 時間
単元目標		夏休みの思い出について、具体的な情報を聞き取ったり、自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	I went to (the beach) [ate (pizza) / saw (pandas) / enjoyed (fishing)]., It was (fun).		
	語句	すること/したこと / 建物など / 自然など / 食べ物 / 動作など① / 動作など② / 状態など / 様子など		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ / (4)話すこと [発表] イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 I went to [ate / saw / enjoyed] ～., It was ～. などの表現及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 夏休みの思い出について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 夏休みの思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆過去のことを表す表現について理解することができる。				
	○指導者による夏休みの思い出の話を聞く。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 1 で、登場人物が夏休みの思い出について話している動画(QR)を視聴する。				
	○Let's Play 1 で、建物や遊び、食べ物の語を使って「ポインティング・ゲーム」を行う。				

	○Let's Listen 1 で、登場人物が夏休みにしたことを聞き取る。				
	○Let's Try 1 で、夏休みに行った場所などを言う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
2	◆夏休みに行った場所や楽しんだことを聞いたり言ったりすることができる。				
	○Song Box で“A sailor went to sea.”を聞いて、歌えるところを歌う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Small Talk で、夏に好きな食べ物についてペアで話す。				
	○Let's Watch and Think 2 で、外国の子どもが夏休みについて話す動画(QR)を、日本の夏休みと比べながら視聴する。				
	○Let's Play 2 で、建物や自然などを表す語で「キーワード・ゲーム」をする。				
	○Let's Listen 2 で登場人物が行った場所を聞き、内容に合うように○を記入する。				
	○Chant Box で“I went to the beach.”を聞き、言えるところを言う。				
	○Let's Try 2 で、ペアで夏休みに行った場所や楽しんだことを言う。				
3	◆夏休みに食べたものや見たものを聞いたり、話したりすることができる。				
	○Song Box で “A sailor went to sea.” を聞いて、手遊びをしながら歌えるところを歌う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 3 や Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 3 で、食べ物や遊びの語を使って「フェイント・リピート・ゲーム」を行う。				
	○Let's Listen 3 で、登場人物の夏休みの思い出を聞き、内容に合うように絵を線で結ぶ。				
	○Chant Box で “I went to the beach.” を言う。				
	○Activity 1 で、友達の夏休みの過ごし方を知るために、夏休みに食べたものや見たものについてペアを替えて複数回話す。				
	○Let's Listen and Read 1 で、登場人物の夏休みの思い出について、文を指で追いなが				

	ら音声を聞いたり読んだりする。				
	○Let's Write 1 で、夏休みにしたことを1つ書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
4	◆夏休みにしたことや感想を聞き取ることができる。				
	○Small Talk で、最近食べた物についてペアで話す。				
	○Let's Watch and Think 3 で、登場人物の話を聞いて具体的な情報を聞き取り、聞いた順番を書く。				
	○Let's Play 4 で、絵や写真に合う「気持ちや感想を表す英語」を言う「ぴったりゲーム」を行う。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物が夏休みにしたこととその感想を聞き、教科書にあるイラストから選んで線で結ぶ。	(聞)			
	○Let's Try 3 で、グループで、夏休みに楽しんだことと感想を言う。				
5	◆夏休みにしたことや感想について聞き取ったり、話したりすることができる。				
	○Let's Listen 5 で、登場人物の夏休みの思い出に関する情報を聞き取り、イラストと合致するかどうかを判断する。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、夏休みの思い出について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	○Activity 2 で、ペアやグループで、夏休みにしたことについて、相手に興味をもってもらえるように感想などを加えて話す。				
	○Let's Listen and Read 2 で、オンライン体験旅行の感想について、文を指で追いながら音声を聞いたり読んだりする。				
	○Let's Write 2 で、夏休みにしたことの感想を1つ書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
6	◆自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出をグループ内で発表することができる。				
	○Small Talk で、週末にしたことについてペアで話す。				
	○Let's Listen and Read 3 で、登場人物の夏				

	休みの思い出について、文を指で追いながら音声を聞いたり読んだりする。				
	○Let's Try 4 で、夏休みの思い出をわかりやすく伝えられるように、発表内容を整理して考えてグループでよさや改善点について話し合う。また、発表資料を作成する。	発	発		◎主な言語材料について理解し、夏休みの思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出について、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出を発表することができる。				
	○Activity 3 で、グループやペアで、夏休みの思い出について発表し合う。	発	発		◎主な言語材料について理解し、夏休みの思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出について、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。
	○Let's Write 3 で、発表した内容から、したこととその感想を1つずつ書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
8	◆海を渡った偉人についての話を聞いて概要を捉える。また、夏休みについての話を読む。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で、写真をたよりに意味を推測しながら読む。				
	○Sound Box で、語の「はじめの音」や「真ん中の音」を取り出して言う。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		Lesson 5: Where do you want to go?	教科書ページ	pp.60-69
		行きたい国のみりょくを伝え合おう。	配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、行きたい国とその理由などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、互いのことをよく知るために、尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。また、行きたい国について、簡単な語句や表現を書き写すことができる。		
主な 言語 材料	表現	Where do you want to go?, I want to go to [see / watch / eat / buy / visit] ～., You can see [watch / eat / buy / visit] ～., Why?		
	語句	世界の国々 / 建物など / 自然など（世界遺産）		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ / (5)書くこと イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 Where do you want to go?, I want to go to [see / watch / eat / buy / visit] ～., You can see [watch / eat / buy / visit] ～., Why? 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 行きたい国とそこでできることなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、行きたい国とその理由などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	互いのことをよく知るために、行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るために、行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと [やり取り]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判

			断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり，自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り，それらを加味して行うようにする。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて，主な言語材料を用いて，自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

単元計画例

時	目標（◆）と主な学習活動（○）	評価			
		知	思	態	評価規準（◎）
1	◆世界の様々な国の言い方や行きたい国を伝える表現を理解することができる。				
	○教科書pp. 60-61 を見ながら，指導者の話を聞いたり指導者とやり取りをしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 1 を見て，単元のゴールをつかむ。				
	○Let's Play 1 で，「ポインティング・ゲーム」を通して国の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で，登場人物が行ってみたい国について，聞こえてきた順番に番号を書く。				
	○Let's Try 1 で，ペアで行きたい国を言うてみる。				
	○Sounds and Letters で，Letter Sound Jingle をする。				
2	◆行きたい国とそこでしたいことを伝える表現を理解することができる。				
	○Small Talk で，好きな食べ物について伝え合う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Watch and Think 2 や

	○Let's Watch and Think 2 で、登場人物の話の概要を聞き取って書く。				Let's Listen 2, Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 2 で、3枚のカードがつながるように、したいことや様子を表す表現を使って話す。				
	○Song Box で“I want to eat.”を歌う。				
	○Let's Listen 2 で、登場人物の会話を聞いて、行きたい国やそこでしたいことを線で結ぶ。				
	○Let's Try 2 では、ペアで行きたい国とその理由を話す。				
3	◆行きたい国とそこでしたいことを尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Song Box で “I want to eat.” を歌う。				目標に向けた指導を行う。 Activity 1 や Let's Write 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Chant Box ❶ で “Where do you want to go? ❶” を言う。				
	○Let's Play 3 ① で、行きたい国を尋ねたり答えたりする表現に慣れる。				
	○Activity 1 では、グループになり、互いのことをよく知るために、行きたい国とそこでしたいことを尋ねたり答えたりして伝え合う。				
	○Let's Listen and Read 1 で、音声を聞いて英語の文を指でなぞる。				
	○Let's Write 1 で、行きたい国とそこでしたいことを書く。				
	○Sounds and Letters で、Letter Sound Jingle をする。				
4	◆行きたい国とそこでできることなどについて具体的な内容を聞き取ったり、伝え合ったりすることができる。				
	○Song Box で “I want to eat.” を歌う。				
	○Small Talk で、できることについて伝え合う。				
	○Let's Watch and Think 3 で、行きたい国とそこでしたいこと、できることについて具体的な情報を聞き取る。				
	○Let's Play 4 で、「マッチング・ゲーム」を通して、国名とそこでしたいことやできること、その様子の言い方に慣れる。				

	○Let's Listen 3 で、登場人物の会話を聞いて、行きたい国やそこでできることを線で結ぶ。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、行きたい国とそこでしたいことやすることなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。
	○Let's Try 3 では、ペアで、行きたい国とそこでしたいこと・できることを伝え合う。	(や)			
5	◆相手のことをよく知るために、行きたい国とその理由について、具体的な情報を聞き取ったり概要を捉えたり、互いのことをよく知るために行きたい国でできることなどを伝え合うことができる。				
	○Chant Box ② で “Where do you want to go? ②” を言う。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物の話を読み、お父さんに喜んでもらうために選んだ旅行先と選んだ理由を書く。		聞		◎相手のことをよく知るために、行きたい国とその理由について、短い話を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり概要を捉えたりしている。
	○Activity 2 では、行きたい国とそこでできることをグループで伝え合う。	や	や		◎主な言語材料について理解し、行きたい国とそこでしたいことやすることなどについて、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。 ◎互いのことをよく知るために、行きたい国とそこでしたいことやすることなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。
	○Let's Listen and Read 2 で、ポスターに書かれている文を、音声を聞きながら指で追う。				
	○Let's Write 2 で、おすすめの国でできることを書く。				

	○Sounds and Letters で, Letter Sound Jingle をする。				
6	◆行きたい国について, 尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。				
	○Let's Read 1 で, おすすめのツアーの紹介 文を読む。				
	○Let's Try 4 で, 「行きたい国クイズ」の 内容を整理して, ペアで伝え合う。				
7	◆互いのことをよく知るために, 行きたい国について, 尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。また, 例文を参考にしながら, 書くことができる。				
	○Chant Box ② で “Where do you want to go? ②” を言う。				
	○Activity 3 で, 互いの行きたい国について わかってもらえるように話す。	や	や	や	◎主な言語材料について理 解し, 行きたい国とそこで したいことやできることな どについて, 主な言語材料 を用いて, 尋ねたり答えたり して伝え合う技能を身に 付けている。 ◎互いのことをよく知るた めに, 行きたい国とそこで したいことやできることな どについて, 尋ねたり答え たりして伝え合っている。 ◎互いのことをよく知るた めに, 行きたい国とそこで したいことやできることな どについて, 尋ねたり答え たりして伝え合おうとして いる。
	○Let's Write 3 で, 自分が行きたい国やそこ でしたいことなどを書く。	書			◎主な言語材料について理 解し, 行きたい国とそこで したいことやできることな どについて, 主な言語材料 を用いて, 自分の考えや気 持ちなどを含めて書く技能 を身に付けている。
	○Sounds and Letters で, Letter Sound Jingle をする。				
8	◆世界遺産について, 話の概要を捉えたり読んだりする。また, 英語の語順を考える。				

	○Song Box で “I want to eat.” を歌う。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ文の意味を考える。				
	○Sound Box で、イラストを見て4つの文を適切に並べる。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		Lesson 6: My Best Memory 小学校生活の思い出アルバムを作ろう。	教科書ページ	pp.70-79
			配当時間数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	What's your best memory?, My best memory is (the school trip)., (The school trip) is my best memory., I enjoyed (fishing) [went to (the beach) / ate (pizza) / saw (pandas)]., It was fun [fantastic].		
	語句	すること/したこと / 学校行事 / スポーツ / 季節 / 状態など / 様子など		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと ア / (4)話すこと [発表] ウ / (5)書くこと イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 What's your best memory?, My best memory is ～., ～ is my best memory., I went to [ate / saw / enjoyed] ～., It was ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えている。	相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えようとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う

			際は、単元を通して、「話すこと〔発表〕」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書くようにしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「書くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。

単元計画例

時	目標（◆）と主な学習活動（○）	評価			
		知	思	態	評価規準（◎）
1	◆学校行事の言い方や小学校生活の一番の思い出を言い表す表現を理解する。				
	○教科書紙面を見ながら指導者の小学校生活の思い出についての話を聞いたり、やり取りをしたりし、単元の方角性を知る。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 1 で、ペンたちが卒業アルバムについて話していることを聞く。				
	○Let's Play 1 で、「ミッシング・ゲーム」を通して、学校行事の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で、学校行事を聞き取る。				

	○Let's Try 1 で、小学校生活の思い出の行事を言ってみる。				
	○Sounds and Letters で、Letter Sound Jingle をする。				
2	◆小学校生活の一番の思い出について聞いたり、話したりすることができる。				
	○Small Talk で、今日の朝食について話す。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 2 で、「ポインティング・ゲーム」を通して、学校行事の言い方にさらに慣れる。				
	○Let's Watch and Think 2 や指導者の話で、一番の思い出を尋ねる表現を知る。				
	○Let's Listen 2 で、夏輝たちの一番の思い出を聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、一番の思い出を伝える。				
3	◆小学校生活の一番の思い出を尋ねたり答えたりする表現を用いて話すことができる。				
	○Chant Box ❶ “My best memory is the school trip.” を言う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 3 や Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 3 で、「スリー・ヒント・クイズ」を通して、学校行事の言い方にさらに慣れる。				
	○Activity 1 で、一番の思い出を尋ねたり答えたりして、同じ思い出の友達を見つける。				
	○Let's Listen and Read 1 を行う。				
	○Let's Write 1 を行う。				
	○Sounds and Letters で、Letter Sound Jingle をする。				
4	◆小学校生活の一番の思い出とその理由を聞き取ったり話したりすることができる。				
	○Small Talk で、週末にしたいことについて話す。				
	○Chant Box ❷ “What is your best memory?” を言う。				
	○Let's Watch and Think 3 で、秋太とベン の話を聞き、したことや感想を表す表現を知る。				
	○Let's Play 4 で、「カテゴリー・ゲーム」を通して、したことや感想を表す表現に慣				

	れる。				
	○Let's Listen 3 で、思い出の行事とその理由を聞き取る。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。
	○Let's Try 3 で、一番の思い出について、したことや感想をペアで伝え合う。				
5	◆相手のことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出とその理由などについて、聞いたり話したりすることができる。				
	○Chant Box ② “What is your best memory?” を言う。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物について知るために、一番の思い出とその理由を聞き取る。		聞	聞	◎相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えている。 ◎相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えようとしている。
	○Activity 2 で、互いのことを知るために、既習表現も用いながら、一番の思い出とその理由を伝え合う。				
	○Let's Listen and Read 2 を行う。				
	○Let's Write 2 を行う。				
6	◆自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出とその理由について、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。				
	○Let's Try 4 で、発表する内容を整理したり、ペアで伝え合いさらに伝え方を工夫したりする。	発	発		◎主な言語材料について理解し、小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理した上で、自分の

					考えや気持ちなどを含めて話している。
	○Let's Listen and Read 3 を行う。				
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出とその理由について、自分の考えや気持ちを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。				
	○Chant Box ② “What is your best memory?” を言う。				
	○Activity 3 で、一番の思い出について発表し合う。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 を行う。	書	書	書	◎主な言語材料について理解し、小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を

					参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。
8	◆世界の学校行事について、話の概要を捉えたり読んだりする。また、文字の音に気を付けながら読む。				
	○Song Box で “I went to school one morning.” を聞く。				
	○Around the World で海外の学校生活についての動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で文を読み意味を考える。				
	○Sound Box で文字の音に気を付けて、音声を聞きながら文を指で追う。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名	Let's Check ②		教科書ページ	pp.80-83
	Questions：世界の国々について伝え合おう Let's Talk!：先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		Questions：ある国でできることやその様子などについて具体的な情報を聞き取ったり、相手のことをよく知るために、夏休みの思い出についての短い話の概要を捉えたりすることができる。また、夏休みの思い出やおすすめの国について書かれたものを読んで意味がわかる。また、おすすめの国でできることについて書き写すことができる。 Let's Talk!：互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。		
主な 言語 材料	表現	Lesson 4～6, 5年生で学習した内容		
	語句	Lesson 4～6, 5年生で学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (2)読むこと イ / (3)話すこと【やり取り】 イ, ウ / (5)書くこと ア		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 I went to [ate / saw / enjoyed] ～., It was ～., I want to go to [see / watch / eat / buy / visit] ～., We have ～., You can see [watch / eat / buy / visit] ～. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉ある国でできることやその様子など、具体的な情報を聞き取るための技能を身に付けている。	登場人物のことをよく知るために、相手の出身国にあるものやそこでできること、夏休みの思い出についての話を聞いて概要を捉えている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
読むこと	〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉夏休みの思い出やおすすめの国について、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。	誰のために書かれたものかを知るために、おすすめの国について書かれたものを読んで意味がわかっている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと 【やり取り】	〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。	互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでし	互いのことをよく知るために、

	〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	たいこと、夏休みの思い出などについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉おすすめの国でできることについて、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を書き写すための技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしている。	互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり、語句や表現の一部に間違いはあるものの、自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしようとしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況

単元名		Lesson 7: My Dream 将来の夢を語り合おう。	教科書ページ	pp.86-95
			配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、将来の夢やその理由などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	What do you want to be?, I want to be (a vet)., I like (animals)., I want to (help animals).		
	語句	すること/したこと / 職業 / 何かをする / 動作など① / 動作など②		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (4)話すこと [発表] イ, ウ / (5)書くこと ア, イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 What do you want to be?, I want to be ～., I like ～., I want to ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 将来の夢やその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、将来の夢やその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、右に示した活動だけでなく、単元を通して、「話すこと [発表]」における、知識及び技能を獲得した

			り、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、右に示した活動だけでなく、単元を通して、「書くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。

単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆職業の言い方について理解し、就きたい職業について話することができる。				
	○Let's Watch and Think 1 で、職業を表す言い方や就きたい職業を伝える表現に気付く。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を

	○Let's Watch and Think 2 でさまざまな職業の人たちの話を聞く。				見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 1 で，職業の言い方や就きたい職業を伝える表現に慣れるために「ポイント・ゲーム」をする。				
	○Let's Listen 1 で，就きたい職業を聞き取る。				
	○Let's Try 1 で自分が就いてみたい職業を言う。				
	○Sounds and Letters で，Letter Sound Jingle をする。				
2	◆就きたい職業について，聞き取ったり，尋ねたり答えたりする表現を用いて話すことができる。				
	○Small Talk で，「好きな教科」についてやり取りする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 2 で職業の言い方に慣れるために，「ジェスチャー・ゲーム」をする。				
	○Let's Watch and Think 3 で，就きたい職業などについて聞き取れたことを書く。				
	○Let's Listen 2 で，登場人物の就きたい職業について聞き取る。				
	○Let's Try 2 で，就いてみたい職業について，尋ねたり答えたりする。				
3	◆就きたい職業について，尋ねたり答えたりする表現を用いて話すことができる。				
	○Chant Box ❶ で “What do you want to be?” を言う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 3 や Activity 1 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 3 で「Who am I? クイズ」をして，就きたい職業とその理由の言い方を知る。				
	○Let's Play 3 で，就きたい職業を尋ねたり答えたりする表現に慣れるために，「ぴったりゲーム」をする。				
	○Activity 1 で，就いてみたい職業を尋ねたり答えたりする。				
	○Let's Listen and Read 1 で，音声を聞いて，英文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で，就いてみたい職業を書き写す。				

	○Sounds and Letters で、Letter Sound Jingle をする。				
4	◆相手のことをよく知るために、就きたい職業とその理由などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、就きたい職業について、理由も加えて話すことができる。				
	○Small Talk で、「できること、できないこと」についてやり取りする。				
	○Let's Watch and Think 4 で、登場人物の就きたい職業とその理由などに関する話を視聴し、理由を表す言い方を知る。				
	○Let's Listen 3 で、3人の登場人物のことをよく知るために、音声を聞き、具体的な情報や概要を捉える。	聞	聞		◎主な言語材料などについて理解し、将来の夢やその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 ◎相手のことをよく知るために、将来の夢やその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。
	○Let's Play 4 で、就きたい職業とその理由を伝える表現に慣れるために、「カード交換ゲーム」をする。				
	○Let's Try 3 で、就きたい職業について、理由も加えて話す。	(発)			
5	◆就きたい職業とその理由などについて、話すことができる。				
	○Chant Box ② “I want to be a baker.” を言う。				
	○Let's Play 5 で、就きたい職業と理由を話す表現に慣れ親しむため、「夢すごろくゲーム」をする。				
	○Activity 2 で、就きたい職業とその理由について、言ったり尋ねたりする。	発			◎主な言語材料について理解し、将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。

	○Let's Listen and Read 2 で、音声聞いて文を指で追う。				
	○Let's Write 2 で、ある職業に就きたい理由を書く。				
6	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、内容を整理した上で、考えや気持ちなどを含めてペアで発表することができる。				
	○Chant Box ② “I want to be a baker.” を言う。				
	○Let's Read 1 で登場人物の将来の夢について書かれたものを読んで、わかったことを書く。				
	○Let's Try 4 (前半) で、自分の発表内容について整理する。				
	○Let's Try 4 (後半) で、整理したことをもとに、ペアで発表する。	発	発		◎主な言語材料について理解し、将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、内容を整理した上で、考えや気持ちなどを含めて発表することができる。				
	○Activity 3 で、自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて発表する。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。

					◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 で、例文を参考にしながら、発表した内容を書く。	書	書	書	◎主な言語材料について理解し、将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢やその理由などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。
	○単元の振り返りを行う。				
8	◆世界の様々な職業についての話を聞いて概要を捉えたり、読んだりする。文字の音に親しむ。				
	○Song Box で “Wheels on the Bus” を歌う。				
	○Around the World の動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を手がかりに、文の意味を考える。				
	○Sound Box で、文字の音に気を付けて読む。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		Lesson 8: My Junior High School Life 中学校生活でしたいことやがんばりたいことを伝えよう。	教科書ページ	pp.96-105
			配当時数	8 時間
単元目標		自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。また、相手のことをよく知るために、中学校生活など将来や今の自分のことについて書かれたものを読んで意味がわかる。		
主な 言語 材料	表現	I want to join (the basketball team)., I want to study (English) hard.		
	語句	中学校 / 教科など		
関連する 領域別目標		(2)読むこと イ / (4)話すこと [発表] ウ / (5)書くこと イ		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	〈知識〉 I want to join ～., I want to study ～. などの表現及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉 中学校生活などについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、中学校生活などについて書かれたものを読んで意味がわかっていく。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと[発表]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行った

			り、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆中学校生活を表す語句や表現について理解する。				
	○Let's Watch and Think 1 で、登場人物が先輩から中学校生活についての話を聞いている動画(QR)を視聴する。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 1 や Let's Try 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 1 で、中学校生活の語を使って「ポインティング・ゲーム」を行う。				
	○Let's Listen 1 で、登場人物が中学校生活について考えたことを聞き取る。				
	○Chant Box ② で "I want to join the chorus." を聞き、言えるところを言う。				
	○Let's Try 1 で、中学校生活について関心のあることを言う。				
	○Sounds and Letters を行う。				
2	◆中学校生活でしたいことを話することができる。				
	○Song Box で "My Junior High School Life" を聞いて、歌えるところを歌う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Small Talk で、一番の思い出についてペアで伝え合う。				
	○Let's Watch and Think 2 で、中学生が中学校生活について紹介する動画(QR)を視聴する。				
	○Let's Play 2 で、中学校生活を表す英語に				

	慣れ親しむために、部活動や教科、学校行事の語で「ジェスチャー・ゲーム」をする。				
	○Let's Listen 2 で、登場人物が行った場所を聞き、内容に合うように○を記入する。				
	○Chant Box ② で “I want to join the chorus.” を言う。				
	○Let's Try 2 で、中学校でしたいことをペアで言う。				
3	◆中学校生活でしたいことを話することができる。				
	○Song Box で “My Junior High School Life” を聞いて、歌えるところを歌う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 3 や Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Listen 3 で、登場人物による中学校生活についての話を聞き、わかったことを書く。				
	○Chant Box ① で “What do you want to do?” を言う。				
	○Activity 1 で、中学校生活でしたいこととその理由についてペアを替えて複数回話し、理由が似ている友達を見つける。				
	○Let's Listen and Read 1 で、登場人物が中学校生活でしたいことについて、文を指で追いながら音声を聞いたり読んだりする。				
	○Let's Write 1 で、中学校生活でしたいことを1つ書く。				
	○Sounds and Letters を行う。				
4	◆好きなことや得意なことなど、今の自分のことについて話することができる。				
	○Small Talk で春休みや放課後にしたいことについてペアで話す。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 4 や Let's Try 3 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 3 で、著名人の中学校時代についての動画(QR)を視聴する。				
	○Chant Box ① で “What do you want to do?” を言う。				
	○Let's Play 3 で、できることや得意なこと、好きな教科などの言い方に慣れるために「カード・デスティニー・ゲーム」を行う。				

	○Let's Listen 4 で、登場人物が中学校生活でしたいこととその理由を聞き、わかったことを書く。				
	○Let's Try 3 で、自分の好きなことや得意なこと、できることなどをペアで話す。				
5	◆中学校でしたいことについて、理由を含めて話すことができる。				
	○Chant Box ① で “What do you want to do?” を言う。				
	○Activity 2 で、中学校生活に関心をもっていることについて話すために、グループで、選んだカードに書かれたことを話す。	(発)			
	○Let's Listen and Read 2 で、登場人物が中学校生活でしたいこととその理由について、文を指で追いながら音声を聞いたり読んだりする。				
	○Let's Write 2 で、中学校生活でしたいこととその理由を書く。				
6	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来や今の自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、中学校でしたいことなどを含めて話すことができる。また、相手のことをよく知るために、書かれたものを読んで意味がわかる。				
	○Let's Read 1 で、登場人物のこれからしたいことやその理由について書かれた文を読み、わかったことを書く。	読	読		◎主な言語材料などについて理解し、中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。 ◎相手のことをよく知るために、中学校生活など将来や今の自分のことについて書かれたものを読んで意味がわかっている。
	○Let's Try 4 で、中学校の先輩や先生、友達に向けて、中学校でしたいことやがんばりたいことを伝えるために、発表内容を整理して考え、アドバイスをし合う。また、発表資料を作成する。	発	発		◎主な言語材料について理解し、中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。

					◎自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来や今の自分のことについて、中学校でしたいことなどを含めて話したり書いたりすることができる。				
	○Activity 3 で、中学校の先輩や先生、友達に向けて、自分のことをよくわかってもらうために、中学校でしたいことやがんばりたいことなどを発表し合う。		発	発	◎自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 で、自分のことをよくわかってもらうために、発表した内容をもとに、中学校でしたいことやがんばりたいことを4文程度で書く。	書	書		◎主な言語材料について理解し、中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。
8	◆海外の中学生の生活についての話を聞いて概要を捉える。また、未来についての話を読む。				
	○Around the Worldの動画(QR)を視聴する。				
	○Story Time で意味を推測しながら文を読む。				
	○Sound Box で、絵を手がかりにして英文				

	を聞いて、空欄に当てはまるアルファベットの文字を考え、書く。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名	Let's Check ③		教科書ページ	pp.106-109
	Questions：卒業を前に Let's Talk!：先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		Questions：相手のことをよく知るために、大切にしているものについての短い話を聞いて概要を捉えることができる。また、相手のことをよく知るために、小学校生活や将来の夢、中学校生活でしたいことについて書かれたものを読んで意味がわかる。また、自分のことをよく知ってもらうために、例文を参考に自分について書くことができる。 Let's Talk!：互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。		
主な 言語 材料	表現	これまで学習した内容		
	語句	これまで学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (2)読むこと イ / (3)話すこと【やり取り】 イ, ウ / (5)書くこと ア		

評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	※本単元では記録に残す評価は行わない。	相手のことをよく知るために、大切にしているものについての短い話を聞いて概要を捉えている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
読むこと	〈知識〉 My best memory is ～., I want to be ～., I want to ～., I like ～., I can ～. 及びその関連語句(以下, 主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉登場人物の将来の夢や中学校生活でしたいことについて, 主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。	誰の感想かを知るために, 小学校生活の思い出や将来の夢について書かれたものを読んで意味がわかっている	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと 【やり取り】	〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。 〈技能〉自分や相手のことなどについて, これまでに学習した言語材料を用いて, 尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けてい	互いのことをよく知るために, これからやってみたいことや将来の夢などについて, 尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るためにこれからやってみたいことや将来の夢などについて, 尋ねたり答

	る。		えたりして伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉自分のことについて、主な言語材料を用いて、考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、例文を参考に自分のことについて書いている。	※本單元では記録に残す評価は行わない。

Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ssssssss(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしている。	互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり、語句や表現の一部に間違いはあるものの、自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしている。	互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、ALTに自分のことを話したり、質問をしたり答えたりしようとしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況